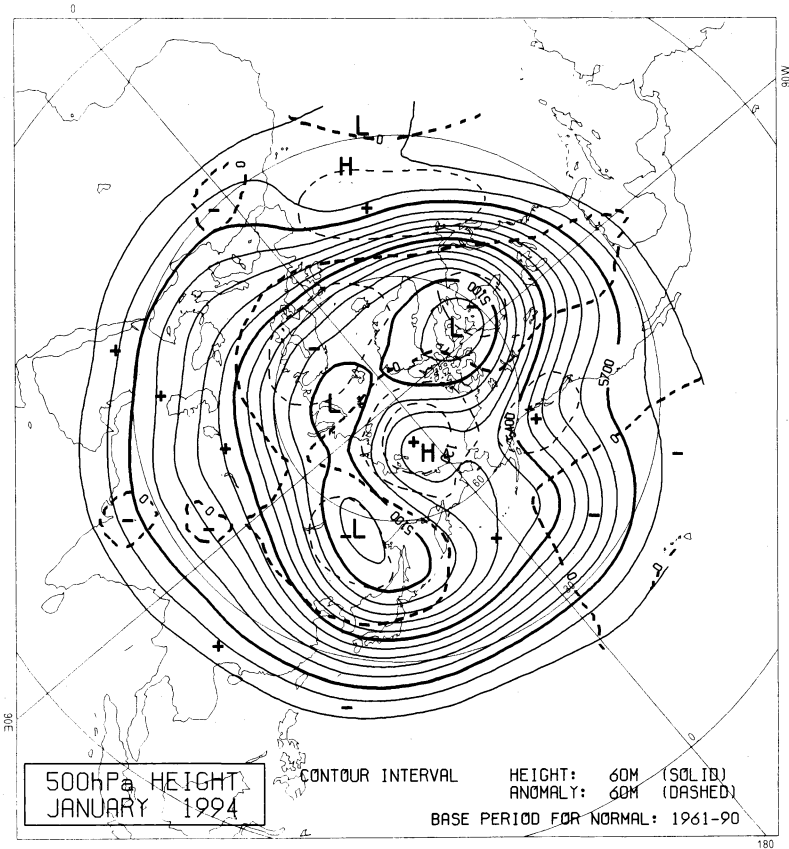


## 1994年1月の大気大循環と世界の天候 月平均 500 hPa 天気図



(破線は平年からの偏差, 単位m)

表 1 1994年1月の気候表

地点名	気温 °C	偏差 °C	DT/SD	降水量 mm	比率 %	降水 階級	地点名	気温 °C	偏差 °C	DT/SD	降水量 mm	比率 %	降水 階級
パリ	—	—	—	—	—	—	カサブランカ	11.6	-1.1	-1.0	56	79	3
ベルリン	—	—	—	—	—	—	ニオロドサヘル	20.5	-2.7	-1.7	0	0	1
ローマ	—	—	—	—	—	—	プレトリア	21.8	0.1	0.1	110	74	3
イスタンブール	8.2	2.6	1.6	72	71	2	バンクーバー	6.3	3.8	2.0	113	74	2
モスクワ	-3.4	6.1	1.6	66	149	—	ニューオリンズ	10.0	-1.5	-0.5	83	66	2
オデッサ	2.4	3.7	1.3	10	22	2	セントルイス	-2.9	-1.3	-0.4	53	121	4
ニューデリー	15.1	0.9	1.1	32	162	4	サンフランシスコ	10.8	1.6	1.4	63	53	2
カルカッタ	20.8	0.6	0.8	4	24	3	ニューヨーク	-3.4	-3.4	-1.7	120	164	5
ボンベイ	25.1	0.7	1.0	11	2200	5	マナウス	25.8	0.1	0.2	371	132	5
ホンコン	16.6	1.0	1.0	0	0	1	サンパウロ	—	—	—	—	—	—
チャンチュン	-16.1	0.6	0.3	4	111	4	ロサリオ	24.0	-0.1	-0.1	99	76	2
ペキン	-1.6	3.0	2.7	0	0	1	ホノルル	22.3	-0.2	-0.3	14	15	1
シャンハイ	5.0	—	—	50	—	4	タヒチ	27.7	1.2	1.7	131	40	1
バンコク	27.3	1.1	0.9	—	—	—	ダーウィン	28.7	0.6	1.0	278	67	2
マニラ	—	—	—	—	—	—	キャンベラ	20.3	0.2	0.1	9	15	1

# 1月の世界の天候

1月の月平均北半球 500 hPa 高度天気図では極渦は3つに分裂し、ハドソン湾、バレンツ海、シベリア中部に位置した。一方、アラスカから北極海にむけてリッジが発達した。中緯度帯は広く正偏差に覆われたが、北米大陸東部にはハドソン湾の極渦から南にのびるトラフが位置した。

## ①中国からインドシナ半島にかけての少雨

## ②中国からアジア南部にかけての高温

アジア南部は正偏差に広く覆われた。このため、中国中部からインドシナ半島にかけてはほとんど降水がなく、少雨となった。また、中国では北京で月平均気温が $-1.6^{\circ}\text{C}$  (平年偏差 $+3.0^{\circ}\text{C}$ ) を記録するなど平年を $2\sim 3^{\circ}\text{C}$ 上回った所が多く、インドでも広い範囲で高温となった。

## ③ヨーロッパの多雨

ハンブルクで月降水量 124 mm (平年の2.2倍) を記録するなど北部を中心に多雨となり、上旬から中旬にかけては各地で洪水の被害が報じられた。

## ④ヨーロッパから中東にかけての高温

ヨーロッパ中部からロシア西部および中東にかけての広い範囲で顕著な高温となり、ポーランドのクラク

フでは $2.7^{\circ}\text{C}$  ( $+6.3^{\circ}\text{C}$ ) を記録した。

## ⑤アメリカ合衆国北東部の低温

分裂した極渦がしばしば南下した合衆国南東部では五大湖周辺を中心にミシガン州マーケットで $-16.2^{\circ}\text{C}$  ( $-9.0^{\circ}\text{C}$ ) を記録するなど著しい低温となり、低温や大雪による被害が相次いだ。中旬の強い寒波では凍死などで130人の死者が報じられた。

## ⑥北アメリカ南東部の多雨

## ⑦北アメリカ南西部の少雨

トラフの前面にあたった北アメリカ南東部ではチャールストンで 191 mm (2.3倍) を記録するなど多雨となった。一方、トラフの後面にあたった北アメリカ南西部では少雨となった。

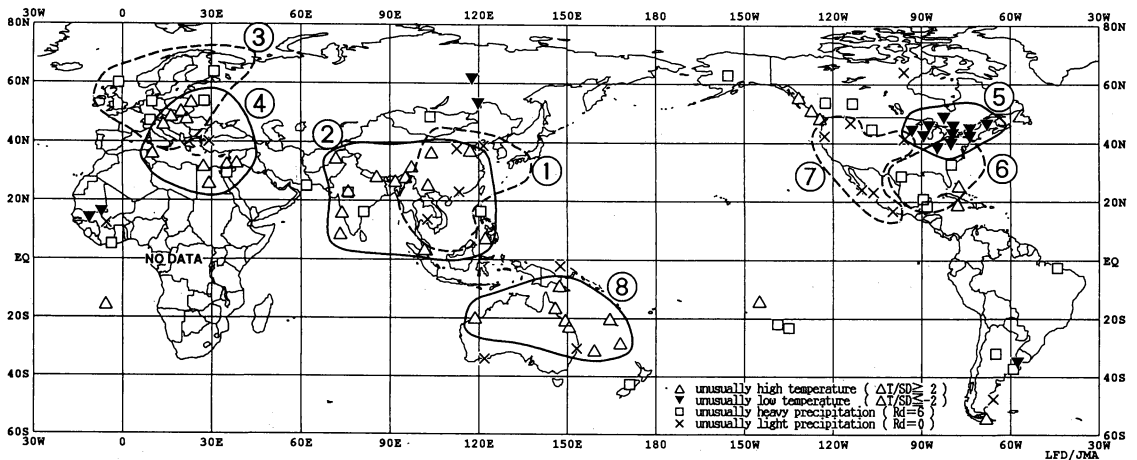
## ⑧オーストラリアからニューギニアの高温

オーストラリアの北東部を中心に高温となった。降水量も少なかったため、シドニー付近では大規模な森林火災が発生した。

## ⑨その他

シベリア中部でもかなりの低温となった。

(気象庁長期予報課 藤川典久)



1994年1月の世界の異常天候分布図

△：高温 ▼：低温

図中の番号は、本文中の番号と対応している。

□：多雨 ×：少雨

1994年1月の気候表の説明。平均値は、1951～1980年のデータに基づくもの。降水階級は五分位値で、0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。500 hPa 高度場の平均値は1961～1990年の30年平均値。